



創立一〇〇年に向けて

第八代同窓会 会長
福島 堅一 (35 Ab)

旭農同窓会会員の皆様には、すこやかに新年を迎えられ、大きな期待をもつての活躍を、心に誓われたと思います。

さて昨年は年頭より世界を席巻したコロナウィルスの蔓延に始まり、二年間になりますがその衰えは見せません。

旭農同窓会の活動も自粛にせまられています。各支部長さんも、各々の支部の環境、流行の状態を見ながら自粛をせざるをえなかったと思います。各支部長さんから活動の中止等の知らせを受け心をいためています。

旭川市内のホテル等会場の中心となる所から会合中止の知らせを受けています。この様な状態の中一般社会、経済活動にも大きく影響をおよぼし不況に大きな打撃を与えています。

また、旭農校の教育にも打撃を与えています。

今母校開校百年を迎えるにあたり記念事業を計画していた所ですが、同じ様に開校記念を前に、中止、縮小をせまられている学校も多々あると聞いています。

旭農校も開校以来、日本戦乱、敗戦の中、その復興に耐え生活の中でその力を費やされ

た先輩の皆様御努力の結果、現在の日本の産業、農業教育の殿堂としての旭農校がある事と心より感謝を申し上げ、すばらしい伝統と栄光に輝く母校に、同窓生として、何ものにも優る誇りです。

また、戦後に施行された教育基本法により「人格の完成と、国家社会の形成者として必要な資質を備えた心身共に健康な国民の育成」を各教育の充実に努めてきました。この教育方針に対して近年旭農校への志願者が多くなり競争倍率が高くなっています。これ等社会の要望にこたえて「誠実、勤労、剛健」の校訓のもと、農、食、環境を学び、地域産業に貢献して創立百年を迎えるこの精神を層充

実発展させてほしいと思います。

この目標達成のため同窓会としても一万四千人の卒業生の母校に對する限りない愛着と支援協力を誓いたいと思います。

旭農校も開校以来、日本戦乱、敗戦の中、その復興に耐え生活の中でその力を費やされ



令和4年旭農同窓会総会

コロナ禍に学び、未来を拓く

第二十八代 校長
田村 弘樹

永農・旭農同窓生の皆様には、日頃から母校発展のために物心両面からご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

世界を震撼させている新型コロナウイルスは、社会のあり様に大きな影響を与えています。学校では、臨時休校をはじめ短縮授業や感染拡大防止のため活動の制限などもあり、生徒たちの学びに影響が及んでいます。当たり前だった日常の有限性やパラダイムシフトの必要性を認識しつつ、学びを止めない工夫を行うとともに、無線LANアクセスポイントの設置など情報通信ネットワーク整備を進め、ICTによる授業校務改善環境の整備を加速させる1年になりました。

また、予防対策を最優先にした学校生活は、生徒たちに多くの我慢や忍耐を強いることになってい

ますが、このようなか、今

年度は「どういう工夫をしたならそれができるか」という攻めの発想が随所に見られ、生きるうえでたくましく、強さを育むことにつながっております。内容を精選し工夫を重ねた学校祭や収穫感謝祭等、結果だけではなく丁寧なプロセスを重視し、心に残る充実した学校行事となりました。加えて急遽、本校が事務局となりはじめて開催した「オンラインによる農業クラブ全道意見発表大会」は、今後の可能性を広げ未来指向型のチャレンジとなりました。

2年ぶりに開催された農業クラブ全国大会(兵庫大会)には、2つのプロジェクト専攻班をはじめ18名の生徒が北海道の代表として、堂々と発表し全力を尽くしてくれました。大会の結果は、平板測量競技会で本校としては6年ぶりに全国優秀賞を獲得することができました。残念ながらその他の入賞はできませんでしたが、コロナ禍の状況にもかかわらず、制限された学習環境のなかで参加できたことは、大きな自信となり高揚感や意欲をさらに高める貴重な機会になりました。

進路活動については、コロナ禍のなか当初心配していました

が、3年間の集大成として自己目標を高く掲げ、進路実現に「挑戦」する意識と学びへの真摯な姿勢により、例年以上の大きな成果となりました。生徒はもちろん、キャリア形成に寄与いただいている関係機関や、サポートに当たる優れた教員集団との一体感による躍進をもたらしてくるものと思います。

令和5年、今の1年生が3年生の時に創立100周年を迎えることとなります。同窓会PTAの役員を中心に、「北海道旭川農業高等学校創立100周年記念協賛会」が設立され、準備ははじまっております。在校生教職員にとり、一世の歴史の中で紡がれてきた校訓「誠実 勤労 剛健」を胸に刻み、未来への飛躍につなげる契機にしなければならぬと考えています。ここ2年は新型コロナウイルス禍ですが、先輩諸氏がこれまでの困難に對して打ち勝ち、今日の「旭農」発展を築いた英知、努力に感謝し、私たちが受け継いでいるという誇りを再確認しつつ、期待にこたえる選ばれる「旭農」としてさらなる高みを目指していきます。

今後ともご支援とご指導のほど、どうぞよろしく願い申し上げます。

旭農校も開校以来、日本戦乱、敗戦の中、その復興に耐え生活の中でその力を費やされ

旭農校も開校以来、日本戦乱、敗戦の中、その復興に耐え生活の中でその力を費やされ

●令和3年決算・令和4年予算案

項 目	R3決算	R4予算	適 用
繰越金	1,551,154	2,524,601	
正会員会費	966,000	942,000	卒業生157名×6,000円
雑収入	18	777	利息
基金運用益金	2,333,072	2,252,622	国債
合 計	4,850,244	5,720,000	
事務費			
備品費	8,130	30,000	
通信費	51,360	50,000	切手はがき他
印刷費	0	20,000	封筒印刷
消耗品費	25,024	30,000	PPC用紙 マスター紙
幹事活動補助	40,000	50,000	校内幹事活動費4名
小 計	124,514	180,000	
事業費			
機関誌	240,348	300,000	印刷 送料
卒業記念品費	259,545	260,000	名刺ケース 印刷包装代
慶弔費	1,208	60,000	弔電・生花・香典
諸 費	2,417	300,000	支部総会祝儀 他
小 計	503,518	920,000	
役員手当	120,000	120,000	役員
旅 費	29,933	600,000	役員会 総会等
会議費	0	200,000	総会会場 他
予備費	7,678	2,000,000	集い助成 他
教育振興助成	1,400,000	1,400,000	母校助成
支部活動費	140,000	300,000	支部活動助成
小 計	1,697,611	4,620,000	
次年度繰越	2,524,601		
合 計	4,850,244	5,720,000	

●令和3年 教育振興基金(国債運用基金額 145,000,000円)

基金額	利息	税金	基金運用益金
145,000,000	2,660,000	407,378	国 税
合 計	2,660,000	407,378	2,252,622

●令和3年度事業報告(R3.1.1~R3.12.31)

1月 6日	役員会・会計監査
1月30日	同窓会総会(書面決議)
2月26日	同窓会入会式 161名
3月 1日	第73回卒業式 機関誌第57号発行
10月18日	役員会
10月30日	旧校舎玄関防汚剤塗布 生徒・教員14名
12月18日	役員会

●令和4年度事業計画(R4.1.1~R4.12.31)

1月 8日	会計監査
1月29日	令和4年同窓会総会 同窓生の集い 役員会
2月28日	役員会 同窓会入会式(157名)
3月 1日	第74回卒業式出席 機関誌第58号発行 役員会 入学式出席
4月~	役員会開催・支部活動支援・教育振興基金助成・同窓生の集い開催 母校諸行事後援・母校生徒会農業クラブへの後援・創立100周年記念協賛会
11/中	令和5年同窓生の集い第1回実行委員会
12/中	令和5年同窓生の集い第2回実行委員会


同窓会 幹事 長 勝
山 川 (38 Ab)

旭農同窓会総会(報告)について

令和4年旭川農業高等学校同窓会総会は、新型コロナウイルス感染症対策での措置により書面による書面決議が行われました。

各支部長に総会議案書を送付し提案した議題について、1月24日締切とする書面表決書を集約した結果、次のとおり報告させていただきます。

同窓会会則第10条⑤総会の

議事は支部長及び代議員総数の過半数をもって決議し、可否同数の場合には議長が決める。(書面表決者を出席者と見なす)支部長及び代議員(会員数200名以上の支部は代議員1名)

総会を1月29日旭川農業高等学校会議室を会場として開催、伊藤喜代志(48Ab)比布支部長を議長に飛田野正幸(旭川東支部長)、五反田稔(旭川東支部代議員)の出席のもと5つの議案について審議いたしました。全ての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

●令和3年度支部総会開催状況

3/6鷹栖・3/31上富良野・8/1東京・4/11十勝・4/15苫小牧・6/30旭川北・12/25末広

旭川農業高等学校同窓会総会 書面表決算集計

- 支部数 40支部
 - 支部数(代議員) 16支部
- ※旭川中央 旭川東 旭川北 永山東 永山西 神居 神楽 東鷹栖 鷹栖 末広 東旭川 比布 当麻 美瑛 札幌 東京
- 回答支部 35支部 12支部(代議員)
 - 無回答支部 5支部
 - 議案集計
- | | | | |
|-------|-------------------------|-------|------|
| 第1号議案 | 令和3年度 事業報告 | 賛成47名 | 反対0名 |
| 第2号議案 | 令和3年度 会計決算報告・監査報告 | 賛成47名 | 反対0名 |
| 第3号議案 | 令和4年度 事業計画(案) | 賛成47名 | 反対0名 |
| 第4号議案 | 令和4年度 会計予算(案) | 賛成47名 | 反対0名 |
| 第5号議案 | 令和5年同窓生の集い当番期の確認と運営について | 賛成47名 | 反対0名 |
| 第6号議案 | その他 | | |
- ・すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。
- ※各支部からのご意見
- ・現在、永農創立100周年についての記念事業、活動方針、内容等がはっきりしているのか。同窓生に伝わってきていません。(日高支部)
- ・コロナ感染も年内には収まり、来年は総会が開けることを祈っています。(東京支部)

教科農業機械:スマート農業講習会



教科畜産:孵卵実習



教科課題研究:酒米プロジェクト



農業科学科



製品開発の様子



食品科学科



市内レストランでの販売会



学校産牛乳使用のプリン製造



旭農近況報告

頭 聖
中 西

同窓会員の皆様におかれましては、本校の教育活動に対して、さまざまな面でご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、機関誌発行にあたり、生徒の近況を報告いたします。

まず農業クラブ活動は、道連事務局である本校が「農ク活動を止めない。」ことを念頭にICTを活用しながら、校内大会や地域大会、全道大会を感染状況に応じてリモート開催するなど、臨機応変に対応しながら進めることができました。その結果、平板測量競技の全国大会優秀賞受賞や、昨年度全国大会が中止となり、出場が果たせなかった分野Ⅱ類森林資源活用班を始め、Ⅲ類中華まん班の2班が全国大会(兵庫)で発表するといった快挙を成し遂げました。

全校生徒数(4年2月1日現在)

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	24	17	41	22	16	38	18	20	38
食品科学科	7	33	40	7	33	40	6	35	41
森林科学科	35	6	41	37	2	39	30	9	39
生活科学科	2	37	39	0	40	40	0	39	39
合 計	68	93	161	66	91	157	54	103	157

コロナ禍において生徒達のエネルギーは衰えることなく、昨年度中止となった学校祭も、生徒会・実行委員会が中心となり準備期間から本番までの感染リスクを分析、多くのシミュレーションを経て実施することができました。この他、収穫感謝祭では1人ずつ1.5m四方の段ボールを持って全校生徒で人文字「命」を作成してコロナ禍での人々の安全を祈願したり、体育祭では屋外バスケットなど感染対策に応じた競技を考案するなど、旭農版感染対策スタイルで各行事を大いに盛り上げてくれました。

また、見学旅行は11月から12月に延期することとなりまして、が無事感染者を出さずに広島、京都の行程を終えることができました。

この生徒達の明るく未来へ向かう姿勢は、100年近く脈々と受け継いだ「永農 旭農精神」が基盤となっているからこそ行動です。今後もコロナ禍での教育活動は続きますが、本校生徒の活動に対し、温かいご支援をどうぞよろしくお願い致します。

進路動向(4年1月20日現在)

近年の進路動向としては就職は公務員希望者が多く年々増加しており今年度は累計40名(実人数21名)が各種公務員団体に合格しています。特に北海道職員が多く、職種分野は林業・農業・土木一般行政と多岐にわたっています。民間就職も多くの生徒が1回目の応募で内定を得ており、決定率は90%を超えました。進学についても例年通り順調に決定しています。

	希望者数	決定数	決定率
進 学	72	71	98.6%
就 職	84	83	98.8%
自 営			—
その他	1	1	100%
全 体	157	155	98.7%

クラブ活動

〔全道大会〕

◆ソフトテニス部

第51回北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会 個人種目(女子シングルス)

1F 餅取 梅

◆弓道部

第43回北海道高等学校弓道選抜大会北海道大会 男子団体(決勝)

2A 高宮大聖 2F 桑原士元 1F 石田大芽 1F 鈴木歩夢 1F 奥山利樹 弥

◆男子個人

2F 桑原士元(4位)

◆陸上部

第74回北海道高等学校陸上競技選手権大会

(円盤投げ) 3A 伊藤蒼良(決勝)

(ノーマー投げ) 3A 伊藤蒼良(4×100m)

3A 二階悠太郎 3F 工藤悠真 3F 只野神輝 3F 松本悠伍

第37回北海道高等学校新人陸上競技大会※緊急事態宣言延長により中止

(円盤投げ) 2A 太田優斗 1F 谷 晴登 2L 布施陽花(やり投げ) 2L 古川美幸

◆卓球部

令和3年度 第74回北海道高等学校卓球選手権大会 兼第90回全国高等学校卓球選手権大会北海道予選会

(女子ダブルス) 3F 鈴木遥菜 3L 加津穂乃花

(女子シングルス) 3L 加津穂乃花

◆美術部

令和3年度北海道高等学校文化連盟第55回全道高等学校美術展研究大会出場

2L 齋藤陽向

◆写真部

令和3年度北海道高等学校文化連盟第45回全道高等学校写真展研究大会(入選)

3A 外田成菜 3F 鈴木皓大(佳作)

3F 狗飼海斗 2M 大武夢歩 2L 宮崎結月 1M 安田安慈

◆書道部

第55回北海道高等学校文化連盟全道高等学校書道展・研究大会

3M 飛弾野萌 3L 小原未鈴 第62回北海道書道展

3L 小原未鈴(秀作入賞)

〔全道大会〕

◆放送部

北海道高等学校文化連盟第44回放送コンテスト

2L 澁谷佳菜乃 1M 佐藤小翔 第3回SDGスクリエイトアワード

3M 吉田夕姫 2L 高橋みらの 2L 守實絢香 2L 稲田菜々

◆農業クラブ

北海道連盟意見発表大会

I類 3A 能登彩奈 3A 朝倉拓己

II類 3F 狗飼海斗 3M 吉村琴葉(優秀賞)

III類 3M 木本愛奏 2M 大武夢歩

全道実績発表大会富良野緑峰高等学校

I類 水稲班(優秀賞) 3A 加藤順也 2A 坂田笙

I類 アクリデザイン班 2L 布施陽花 堤菜々心

II類 乳加工班(最優秀賞) 3M 小坂橋李帆 白崎梨音

II類 米粉班(優秀賞) 3M 吉村琴葉 石崎星

III類 中華まん班(優秀賞) 2M 大武夢歩 高沢稜太

III類 微生物班(優秀賞) 2M 高橋琉湊 吉田穂華

クラブ活動(優秀賞) 3L 柿木雪菜 2L 和久結葉

〔全国大会〕

第72回日本中学校農業クラブ全国大会(兵庫大会)

〔平板測量〕(優秀賞) 3F 狗飼海斗 鈴木皓大

2F 北島実奈 石田大斗 第20回全国高校生フッワーアレン

ジメントコンテスト(オンライン)

3L 馬淵優花



シラカンバ天然林の観察(上川町)



高性能林業機械現場見学



標準地調査実習(下川町)

森林科学科



オーガニックフラワーの栽培



旭山動物園展示



鉢花の栽培

生活科学科



◆100周年記念事業に向けて

100周年記念事業に向けて協賛会が設置され、総務部、事業部、編集部、渉外部、会計部で準備が始まっております。2月には名簿をもとに協賛会へのご協力をお願いが發送されました。記念事業は、2023年に式典を実施する予定となっております。事業等詳細につきましては各部門で検討しておりますが、ご意見等ございましたら同窓会事務局までお問い合わせください。

◆支部活動助成について

今年度も書面決議などで総会を実施する支部については例年どおり活動助成を実施いたします。総会資料並びに送金先をお知らせください。

コロナ感染により会員の交流がなかなか難しい状況ではありますが、各支部におかれましてはこれまでと変わらぬ活躍をご祈念いたします。

◆旧職員玄関防汚剤塗布

校舎移転時に旧職員玄関が新校舎横に移築されています。老朽化が進んでいることから生徒並びに教員を募り防汚剤を塗布しました。参加した生徒、教員とともに本校の歴史に触れる機会となったこともあり新たな発見となったようです。窓枠やドアの腐食が進み修繕が必要な箇所も見られますが、学校とも相談しながら随時補修していきたいと考えております。



○旧校舎玄関防汚剤塗布



○旧校舎玄関防汚剤塗布



○総会

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会長	福島 堅一 (35Ab)
副会長	長勢 孝志 (40Aa)
副会長	木村 峰行 (43A)
副会長	星 秀隆 (47H)
副会長	大塚 勝子 (50L)
監事	高井 優朗 (46A)
監事	松原 朗夫 (48Ab)
常任理事	菅野 孝夫 (44Aa)
常任理事	角谷 眞一 (45A)
常任理事	堀江 かよ子 (50L)
幹事	山川 勝陸 (38Ab)
事務局	長 齊藤 吉則 (57H)
事務局	会計 伊藤 義和 (55H)
事務局	書記 齊藤 浩和 (58A)
事務局	坂口 和紀

〈事務局〉旭川市永山町14丁目153 母校内
☎(0166)48-2887・1320 ㊞48-1360

2023年 会員多数ご参加ください

永農・旭農同窓生の集い

開催日	2023年1月28日(土)
時間	14:30~
場所	アートホテル旭川(予定)
顧問期	43・48・53(卒期)
委員長期	58(卒期)
当番期	63・H5・H10・H15・H20 H25・H30(卒期)

編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻58号)をお届けいたします。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生の皆さんとの絆であり、本部活動や支部活動、母校後輩たちの活躍を共有する場です。同窓生各位のご健康とご多幸を母校より願っております。逝去された会員の皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)

永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧 (令和4年2月1日現在)

支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住所
旭川中央	安田 佳正 (59F)		
旭川東	飛騨野正幸 (37Aa)		
旭川北	奥山 義三 (41F)		
永山東	渡邊 佳則 (39Aa)		
永山西 (事務局長)	松原 朗 (48Ab)		
東旭川	古屋 勝 (40A)		
旭正	谷口 威裕 (42Aa)		
東鷹栖	柿林 孝志 (42Ab)		
末広	岡 康弘 (29H)		
神居(代)	中川 明雄 (43Ab)		
神楽	辻 義照 (26Fc)		
西神楽	山本 哲夫 (35P)		
江丹	橋本 祐一 (旧 24F)		
当別	角谷 寿保 (48Ab)		
比布	伊藤喜代志 (48Ab)		
鷹栖	膳法 法幸 (44Aa)		
愛別	高井 優 (46Ab)		
上川	徳光 勝俊 (38F)		
東川	高田 勉 (47Aa)		
東神楽	山本 康宏 (51Ab)		
美瑛	照本 清光 (36Aa)		
和寒	中道真佐義 (46Ab)		
富良野	岸本 和彦 (48H)		
(連絡先 幹事長)	土橋 頼浩 (FH4)		
中富良野	安井 士八 (43Ab)		
上富良野	工藤 次郎 (46Ab)		
名寄	和田 敏明 (45Aa)		
岩見沢	高橋 義輝 (50H)		
小牧	工藤 隆 (46F)		
日高	柏崎 雅 (新 25Ab)		
留萌	橋村 博 (55Aa)		
浜頓別	東雲 良三 (22Fb)		
苫前	柴田 雅紀 (H1Aa)		
札幌	伊林 好 (44Ab)		
北見	中村 和義 (30F)		
網走	春田 淑郎 (28Fa)		
紋別	本田 勝樹 (37H)		
十勝	宮下 光明 (54F)		
釧路・根室	池田 昌己 (50F)		
滝川	清造 富二夫 (33Ab)		
東京	村本 芳實 (37Aa)		